

**東海市芸術劇場舞台管理運営業務委託プロポーザル評価基準書**

| 採点項目                | 採点基準                                                                                                                                                           | 配点   |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 価格                  | ・見積金額に応じて加点する。<br>・提案上限額を超える提案は失格の対象とする。<br>※計算式による数値的判断とする。<br>(配点×参加者最低見積金額／当該見積金額) ※小数点第1位を四捨五入し、整数とする。                                                     | 120点 |
| 類似業務の実績             | ・令和7年(2025年)6月27日(金)を基準として過去10年以内に客席1,000人以上のホールを有する公立・民間の文化施設等から受注した本業務と同等又は類似業務の実績に応じて加点する。なお、契約期間が3年以上のものとする。<br>※実績箇所数×1点として加点(20箇所以上は、20点とする)             | 20点  |
| 資格要件                | ・技術統括責任者、技術副責任者が加点対象資格を所有する場合に加点する。<br>(加点上限額 10点)<br>※加点対象資格 照明技術者技能認定1級 3点<br>舞台機構調整技能士(音響機構調整作業)1級 3点<br>音響技術者技能認定1級 3点<br>その他実施者が舞台管理運営に必要と認める資格を保有する場合 1点 | 10点  |
| 技術統括責任者、技術副責任者の経験年数 | ・技術統括責任者、技術副責任者が加点対象経験年数を有する場合に加点する。<br>(加点上限額 10点)<br>※加点対象経験年数 20年以上 5点<br>10年以上 3点                                                                          | 10点  |
| 合計                  |                                                                                                                                                                | 160点 |

| 採点項目                      | 採点基準                                                                      | 配点   |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------|------|
| 東海市の文化行政への理解、携わり方         | ・東海市の文化行政のあり方や今後の発展について、舞台業者の視点からどのように考えるか。                               | 40点  |
| 市の自主事業への関わり方              | 芸術劇場の舞台管理運営を担う業者として、市の自主事業等文化行政にどのように携わるか。                                | 60点  |
| ホール管理に対する基本的な考え方、業務姿勢     | ・芸術劇場の舞台管理運営を担うのに何が重要であると考えるか。                                            | 40点  |
| 技術統括責任者、技術副責任者の業務への考え方と対応 | ・技術統括責任者、技術副責任者の資質に最も必要なものはどのように考えるか。                                     | 40点  |
| 舞台機構担当者の技量と業務への考え方と対応     | ・利用者の芸術劇場舞台装置の利用についてどのような指導及び配慮を行なうのか                                     | 40点  |
| 照明及び音響担当者の技量と業務への考え方と対応   | ・利用者の芸術劇場照明設備、音響設備の利用についてどのような指導及び配慮を行なうのか                                | 40点  |
| ホール利用者(主催者・出演者・来館者)への対応   | ・ホール利用者への接客並びに利便的利用に向けた考え方(利用者に満足していただくために、何が必要であるか。また、その具体的手法はどのようなものか。) | 40点  |
| 安全確保の考え方                  | ・普段の安全対策、緊急時の対応、機器故障時や災害発生時の対応についての考え方                                    | 60点  |
| 配置従事者の研修等                 | ・従事者に対し、会社としてどのような教育方針を持ち、具体的にどのような研修、専門訓練等を行なうか。                         | 40点  |
| その他独自の提案事項等               | ・本業務上効果的な独自の提案                                                            | 60点  |
| 合計                        |                                                                           | 460点 |

※各委員は、各委員の持ち点の範囲内で採点する。(委員持点 10点・・・0～10点で採点、委員持点5点・・・0～5点で採点)

620点

委員持点 3点・・・0～3点で採点、委員持点2点・・・0～2点で採点)